

2025年度 国の施策及び予算に関する

要望書



次世代半導体工場イメージ図：資料提供 Rapidus(株)

2024年6月

北海道経済連合会

2025年度 国の施策及び予算に関する要望

新型コロナウイルス感染症の5類移行により、観光をはじめとする道内の需要は回復傾向が続いている一方で、労働力不足の深刻化、物価高騰、中国による日本産水産物の輸入停止等、道内の事業者は引き続き厳しい状況にあります。

そうした中、「DX・デジタル化」「GX・ゼロカーボン北海道」「食料やエネルギー安全保障の強化」、そして、昨年2月の「次世代半導体工場の北海道千歳市での立地決定」等、北海道の将来を変え得る大きな動きも生じてきており、多くのポテンシャルを持つ北海道の役割と責任は、ますます大きくなってきていると言えます。

特に、次世代半導体工場の立地は、北海道の新たな基幹産業になりうる巨大プロジェクトであり、当会においても、「一般社団法人北海道新産業創造機構」や「北海道次世代半導体産業プラットフォーム」の創設により、最大限の支援体制を整えたところです。

今、ますます重要なことは、そうした次世代半導体工場やデータセンター等の道央圏を中心とする動きの進展とあわせて、食、観光、再生可能エネルギーといった北海道全域が有する強みや、宇宙産業等の道央圏以外の地域から発信される動きを有機的に複合させて、北海道全域が、地域格差なく持続的に発展することだと考えられます。

当会では、2021年6月に「2050 北海道ビジョン～『課題解決先進地域』のフロントランナーを目指して～」を公表しました。これは人口減少・少子高齢化等に起因する課題を北海道の強みを活かして解決し世界に貢献する、北海道のあるべき未来像を掲げたものです。

折しも、国においては、本年3月に「第9期北海道総合開発計画」が閣議決定され、以下の2つの目標が示されました。

目標1「我が国の豊かな暮らしを支える北海道～食料安全保障、観光立国、ゼロカーボン北海道」

目標2「北海道の価値を生み出す北海道型地域構造～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり」

これらの目標からは、国においても、当会が「2050 北海道ビジョン」で掲げたあるべき未来像を共有していただいていることが明示されています。あるべき未来像の実現に向けては、ポテンシャルを活かし、与えられた数々のチャンスを見逃さず、産学官金が一致団結し、知恵を絞り、アイデアを出し合い、汗をかきながら、速やかに取り組みを進めていくことが重要であります。

今回の要望事項は、こうした基本認識のもと、会員企業・団体をはじめとする産業現場や地域の声を踏まえ、「北海道の明るい未来の創造」に資する項目を取りまとめたものです。

ついては、2025年度の国の施策及び予算編成にあたり、別記事項について、特段のご配慮を賜りたく、強く要望いたします。

2024年6月

北海道経済連合会
会長 藤井 裕



要望書の構成

A. 次世代半導体産業の集積形成

1. Rapidus(株)による次世代半導体工場の建設・操業に向けた強力な支援 (P4)
2. 半導体人材の確保・育成への支援 (P4)
3. Rapidus(株)の立地を契機とした半導体関連産業の集積・道内企業との連携構築に向けた支援 (P4)

B. 人手不足・物価高騰等の喫緊の課題への対応強化(2024年度予備費・補正予算での対応を含む)

4. 人手不足対策の充実・強化 (P5)
 - 4-1. あらゆる業種・職種における人手不足対策の強化
 - 4-2. 多様な人材の活躍による産業人材の確保
 - 4-3. 運転手不足に対する対応強化 (再掲 35-3)
5. 事業者の負担軽減と事業継続に向けた支援 (P5)

C. GX・ゼロカーボン北海道の推進・エネルギー安全保障への貢献

6. 道内へのGX投資促進に向けた「Team Sapporo-Hokkaido」の取り組みへの支援 (P7)
7. ゼロカーボン北海道の推進に係る企業の取り組みへの支援 (P7)
8. ゼロカーボン北海道の推進に係る家庭での取り組みの促進 (P7)
9. ゼロカーボン北海道の推進に取り組む自治体等への支援 (P7)
10. ゼロカーボン北海道の実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大 (P8)
 11. CO₂を排出しない次世代エネルギーとしての水素の利活用の推進 (P8)
 12. 原子力発電の利活用 (P8)

13. CO₂の固定・利用に係る取り組みの推進 (P8)
 - 13-1. 森林吸収源対策に資する豊かな森づくりと道産木材の活-用推進 (再掲 19-1)
 - 13-2. ブルーカーボン・水産振興に資する藻場造成等への支援 (再掲 19-2)
 - 13-3. CCS・CCUS等に関する技術開発と実証事業の推進

14. データセンターの北海道への整備促進 (P9)

D. 食産業・農林水産業の発展による食料安全保障への貢献

15. 食料自給率向上に向けた施策の推進 (P10)
16. 食料供給基地としての北海道の生産空間維持やスマート農業の推進に不可欠な農業・農村基盤整備に関わる予算の拡充 (P10)
17. 酪農経営安定化に向けた牛乳・乳製品等の需要拡大施策の実施 (P10)
18. 「農林水産物・食の輸出の政府目標」達成に向けた品目と輸出先の拡大支援策の実施 (P10)

19. 林業・水産業の振興に資する取り組みの推進 (P10)
 - 19-1. 森林吸収源対策に資する豊かな森づくりと道産木材の活用推進 (再掲 13-1)
 - 19-2. ブルーカーボン・水産振興に資する藻場造成等への支援 (再掲 13-2)
 - 19-3. 水産物の国内消費拡大に向けた支援策の継続

E. 観光立国実現への貢献と文化・スポーツによる北海道の魅力向上

20. 我が国の観光立国実現を北海道が牽引するための取り組みの推進 (P12)
 - 20-1. 「高付加価値観光」「観光DX」「地域周遊促進」等に関する道内での取り組みへの支援
 - 20-2. アドベンチャートラベルの推進に向けた、ガイド育成、魅力的な体験プログラムづくり、2次交通充実等に対する支援
 - 20-3. 「交通と観光の共創による北海道 MaaS プラットフォーム」の取り組みへの支援 (再掲 27-1①)
 - 20-4. IR (統合型リゾート) の道内設置に向けた支援
 - 20-5. MICEの北海道誘致の推進

20-6. 新たに国立公園化される「日高山脈襟裳国定公園」等、道内国立公園における環境保全と調和した高付加価値観光の推進

2 1. ウポポイ（民族共生象徴空間）への誘客促進への支援（P12）

2 2. 世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の認知度向上及び誘客促進に向けた受入環境整備への支援（P13）

2 3. 「スポーツアイランド北海道」の推進（P13）

F. DXの推進による産業振興と持続可能な地域社会の形成

2 4. 宇宙開発の6次産業化（P14）

2 5. 北海道の特性に応じた自動運転の実現に向けた支援（P14）

2 6. 道内事業者のDX推進に向けた取り組みへの支援（P14）

2 7. デジタル活用や「共創」による持続可能な地域社会の実現（P14）

27-1. 北海道における「共創・MaaS実証プロジェクト」の推進

27-2. 「地域新MaaS創出推進事業」の採択事例の拡充

27-3. 北海道における「デジタル田園都市国家構想」の推進

27-4. 「北海道地域医療構想」の実現に資する、地域の実態に即した診療報酬制度の見直し

2 8. 税制改正（P15）

G. 人口減少の緩和と多様な産業人材の育成

2 9. 人口の自然減の緩和に向けた、安心して子どもを産み育てることができる環境づくり（P16）

3 0. 「地域デジタル人材育成・確保推進事業」の継続・拡充（P16）

3 1. 多様な人材育成に向けた大学教育の充実（P16）

H. 北海道の持続的発展を支える社会資本整備と強靱化

3 2. 高規格道路等の整備促進（P17）

3 3. 北海道新幹線の整備促進（P20）

3 4. 道内鉄道網の維持（P20）

3 5. 地域公共交通を担うバス事業の持続性確保（P20）

35-1. 「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」の算定方法の見直しによるバス事業者の負担軽減

35-2. キャッシュレス決済機器や運行管理機器等の交通DXへの支援

35-3. 運転手不足に対する対応強化（再掲4-3）

3 6. Rapidus(株)の立地や観光に伴う国内外からの急速な需要増に対応する、新千歳空港及び新千歳空港駅の早急な機能強化（P21）

3 7. 丘珠空港の滑走路延伸等の機能強化への支援（P21）

3 8. 地方発着の航空ネットワーク維持に関する支援の継続（P21）

3 9. 道内港湾・漁港の整備促進（P21）

4 0. 物流機能の強化（P22）

4 1. 国土強靱化の推進（P22）

4 2. 「第9期北海道総合開発計画」の着実な推進のための、北海道開発予算の一括計上、北海道特例の枠組み及び体制（国土交通省北海道局、北海道開発局）の堅持（P23）

A. 次世代半導体産業の集積形成

1. Rapidus(株)による次世代半導体工場の建設・操業に向けた強力な支援

- ① 建設・操業に必要な土地利用調整の円滑化及び関連インフラ整備への支援

【経済産業省、内閣府、国土交通省、環境省】

- ② 建設・試作・本格操業に係る費用への支援

【経済産業省】

- ③ 研究開発への支援

【経済産業省】

2. 半導体人材の確保・育成への支援

【経済産業省、文部科学省、厚生労働省】

3. Rapidus(株)の立地を契機とした半導体関連産業の集積・道内企業との連携構築に向けた支援

【経済産業省】

B. 人手不足・物価高騰等の喫緊の課題への対応強化 (2024年度予備費・補正予算での対応を含む)

4. 人手不足対策の充実・強化

4-1. あらゆる業種・職種における人手不足対策の強化 【厚生労働省】

4-2. 多様な人材の活躍による産業人材の確保

① 女性の活躍推進 **新規** 【内閣府、厚生労働省】

② シニア世代の活躍推進 **新規** 【厚生労働省】

③ 外国人人材の受け入れ拡大に向けた取り組み 【出入国在留管理庁、厚生労働省】

4-3. 運転手不足に対する対応強化(再掲 35-3)

① 外国人在留資格「特定技能」の対象分野への「自動車運送業」の追加に伴う
外国人運転手の受け入れ・活躍に向けた環境整備 **新規**

【出入国在留管理庁、国土交通省】

② 女性運転手・シニア世代運転手等の活躍に向けた環境整備への支援 **新規**
【国土交通省】

③ 運転手の確保・育成に向けた二種免許取得等への事業者補助事業の継続・拡充
【国土交通省】

5. 事業者の負担軽減と事業継続に向けた支援

① 「燃料油価格激変緩和対策事業」の継続 【資源エネルギー庁】

② 「電気・ガス価格激変緩和対策事業」の再実施 【資源エネルギー庁】

③ 建設資材の価格高騰に対する対策の強化 **新規** 【国土交通省】

④ 「よろず支援拠点」の継続等による、資金繰り等の事業者の経営課題に対する

支援体制の充実

【中小企業庁】

⑤ 「事業再構築促進基金」による支援策の継続

【中小企業庁】

C. GX・ゼロカーボン北海道の推進・エネルギー安全保障への貢献

6. 道内へのGX投資促進に向けた「Team Sapporo-Hokkaido」の取り組み

への支援 新規 【内閣府、金融庁、経済産業省、資源エネルギー庁、国土交通省、環境省】

7. ゼロカーボン北海道の推進に係る企業の取り組みへの支援

① CO2排出量の削減に取り組む企業への補助制度等の継続・拡充

【環境省、経済産業省、資源エネルギー庁】

② 輸送用車両のEV化・充電設備設置等への支援拡充と寒冷地型EVの導入促進

【国土交通省】

8. ゼロカーボン北海道の推進に係る家庭での取り組みの促進

① 家庭での省エネ行動を促す効果的な情報発信

【環境省、資源エネルギー庁】

② ZEH等の住宅分野における脱炭素の推進

【環境省、資源エネルギー庁、国土交通省】

③ CO2削減に資する高効率機器導入や断熱改修等への補助

【環境省、資源エネルギー庁】

9. ゼロカーボン北海道の推進に取り組む自治体等への支援

【環境省】

① 「脱炭素先行地域」及び「脱炭素先行地域」を目指す道内自治体への支援

② 地域特性を活かした取り組みの推進に資する「脱炭素先行地域」の要件の柔軟化と「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」の拡充・用途拡大

10. ゼロカーボン北海道の実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大

- ① 再生可能エネルギーの導入拡大に向けた環境整備 【資源エネルギー庁】
- ② バイオマス導入への支援 【農林水産省、林野庁】
- ③ 国の「環境配慮ガイドライン」や自治体の条例・ガイドラインを踏まえた、PPA 等による太陽光発電導入への支援 【資源エネルギー庁、環境省】

11. CO₂を排出しない次世代エネルギーとしての水素の利活用の推進

- ① 道内における水素インフラ整備及び水素利活用に向けた実証・研究開発への支援 【資源エネルギー庁、環境省】
- ② 「水素・アンモニア」拠点の整備への支援 【資源エネルギー庁】

12. 原子力発電の利活用 【資源エネルギー庁】

- ① 原子力発電の利活用に向けた国民理解の促進
- ② 泊発電所早期再稼働への支援
- ③ 「原子力の安全性向上に資する技術開発事業」の継続

13. CO₂の固定・利用に係る取り組みの推進

13-1. 森林吸収源対策に資する豊かな森づくりと道産木材の活用推進(再掲 19-1)

- ① 森林整備に係る支援の継続 【林野庁】
- ② ICT、ドローン等の活用を通じたスマート林業の定着に向けた支援の強化 【林野庁】
- ③ 採種園の整備・造成、効率的な苗木生産体制の確立等優良種苗を安定的に生産する対策の構築 【林野庁】
- ④ 道産木材の供給力強化に向けた木材加工・流通施設の整備に対する支援の拡充 【林野庁】

- ⑤ 住宅や店舗・事務所、商業施設等民間施設における道産建築材の利用促進や、
道産建築材の生産・供給体制の構築に対する支援の強化 【林野庁、国土交通省】

13-2. ブルーカーボン・水産振興に資する藻場造成等への支援(再掲 19-2)

【国土交通省、水産庁】

13-3. CCS・CCUS等に関する技術開発と実証事業の推進 【資源エネルギー庁、環境省】

1 4. データセンターの北海道への整備促進

【総務省、経済産業省】

- ① 海外からの通信ケーブルの「陸揚げ拠点」の道内への設置 新規
- ② データセンターの地方拠点化に向けた環境整備
- ③ リスク分散の観点を踏まえた政府データの道内データセンターでの保管

D. 食産業・農林水産業の発展による食料安全保障への貢献

15. 食料自給率向上に向けた施策の推進

【農林水産省】

16. 食料供給基地としての北海道の生産空間維持やスマート農業の推進に 不可欠な農業・農村基盤整備に関わる予算の拡充 【農林水産省、国土交通省】

17. 酪農経営安定化に向けた牛乳・乳製品等の需要拡大施策の実施

【農林水産省】

18. 「農林水産物・食の輸出の政府目標」達成に向けた品目と輸出先の 拡大支援策の実施 【農林水産省、水産庁】

19. 林業・水産業の振興に資する取り組みの推進

19-1. 森林吸収源対策に資する豊かな森づくりと道産木材の活用推進(再掲 13-1)

- ① 森林整備に係る支援の継続 【林野庁】
- ② ICT、ドローン等の活用を通じたスマート林業の定着に向けた支援の強化 【林野庁】
- ③ 採種園の整備・造成、効率的な苗木生産体制の確立等優良種苗を安定的に生産
する対策の構築 【林野庁】
- ④ 道産木材の供給力強化に向けた木材加工・流通施設の整備に対する支援の拡充
【林野庁】
- ⑤ 住宅や店舗・事務所、商業施設等民間施設における道産建築材の利用促進や、
道産建築材の生産・供給体制の構築に対する支援の強化 【林野庁、国土交通省】

19-2. ブルーカーボン・水産振興に資する藻場造成等への支援(再掲 13-2)

【国土交通省、水産庁】

19-3. 水産物の国内消費拡大に向けた支援策の継続 新規

【水産庁】

E. 観光立国実現への貢献と文化・スポーツによる北海道の魅力向上

20. 我が国の観光立国実現を北海道が牽引するための取り組みの推進

- 20-1. 「高付加価値観光」「観光DX」「地域周遊促進」等に関する道内での取り組みへの支援 【観光庁】
- 20-2. アドベンチャートラベルの推進に向けた、ガイド育成、魅力的な体験プログラムづくり、2次交通充実等に対する支援 【観光庁】
- 20-3. 「交通と観光の共創による北海道MaaSプラットフォーム」の取り組みへの支援
(再掲 27-1①) **新規** 【国土交通省】
- 20-4. IR(統合型リゾート)の道内設置に向けた支援 【観光庁】
- 20-5. MICEの北海道誘致の推進 【国土交通省、観光庁】
- 20-6. 新たに国立公園化される「日高山脈襟裳国定公園」等、道内国立公園における環境保全と調和した高付加価値観光の推進 **新規** 【環境省、観光庁】

21. ウポポイ(民族共生象徴空間)への誘客促進への支援

- ① ウポポイの認知度向上・魅力向上・誘客促進の取り組みへの支援
【内閣官房、文化庁、国土交通省】
- ② ウポポイを教育旅行(修学旅行、見学会等)の訪問先にする事についての
小中高等学校への働き掛け 【内閣官房、文部科学省、文化庁、国土交通省】

2 2. 世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の認知度向上及び

誘客促進に向けた受入環境整備への支援

【文化庁】

2 3. 「スポーツアイランド北海道」の推進

【スポーツ庁】

- ① 「冬季版ハイパフォーマンススポーツセンター(HPSC)」の北海道への設置
- ② 国内外のスポーツ大会、合宿等の誘致に向けた情報の提供と利用環境の向上に資する施設整備に対する支援

F. DXの推進による産業振興と持続可能な地域社会の形成

24. 宇宙開発の6次産業化

- ① 北海道大樹町でのスペースポート(「LC-1・LC-2 射場」及び「3,000m級滑走路」)整備の国家プロジェクトとしての推進 【内閣府】
- ② 航空宇宙産業の研究拠点の整備と産学官が連携した技術交流の推進 【文部科学省、経済産業省】
- ③ 衛星データを利用した社会実装に向けた技術実証への支援継続 【内閣府、経済産業省】

25. 北海道の特性に応じた自動運転の実現に向けた支援

【内閣府、経済産業省、国土交通省】

- ① 積雪寒冷地における自動運転に関する技術開発等への支援
- ② 北海道での自動運転の実証・実装への支援及び環境整備

26. 道内事業者のDX推進に向けた取り組みへの支援 【経済産業省、中小企業庁】

27. デジタル活用や「共創」による持続可能な地域社会の実現

27-1. 北海道における「共創・MaaS実証プロジェクト」の推進 【国土交通省】

- ① 「交通と観光の共創による北海道MaaSプラットフォーム」の取り組みへの支援
(再掲 20-3) 新規
- ② 道内各地域での「共創・MaaS実証プロジェクト」への支援

27-2. 「地域新MaaS創出推進事業」の採択事例の拡充

【経済産業省】

27-3. 北海道における「デジタル田園都市国家構想」の推進

【内閣府】

- ① 「デジタル実装計画策定支援事業」の道内での事業採択
- ② 「デジタル田園都市国家構想交付金」の道内での事業採択
- ③ 「デジタル田園都市国家構想交付金」の活用等による道内での「地域間連携事例」創出に向けた支援

27-4. 「北海道地域医療構想」の実現に資する、地域の実態に即した診療報酬制度

の見直し **新規**

【厚生労働省】

- ・ 「地域包括ケア病棟の施設基準」の要件の一つである「自院から転棟した患者割合（6割5分未満）」の更なる緩和
- ・ 上記要件が対象外となる「医療資源の少ない地域」の拡大

28. 税制改正

- ① 自動車重量税・自動車税における「バリアフリー減税」の継続

新規

【国土交通省】

- ② 「デジタルインボイス(Peppol)」の本格普及に向けた事業者支援

【中小企業庁】

G. 人口減少の緩和と多様な産業人材の育成

29. 人口の自然減の緩和に向けた、安心して子どもを産み育てることができる環境づくり 新規 【こども家庭庁】

30. 「地域デジタル人材育成・確保推進事業」の継続・拡充 【経済産業省】

31. 多様な人材育成に向けた大学教育の充実 新規 【文部科学省】

- ① 次世代を担う人づくりに向けた大学教育関連予算の継続・拡充
- ② 地元就職率・地域課題解決件数を考慮した、「私立大学等経常費補助金」の「特別補助」の拡充

H. 北海道の持続的発展を支える社会資本整備と強靱化

3 2. 高規格道路等の整備促進

【国土交通省】

① 事業中区間の早期開通

- ・ 北海道縦貫自動車道：七飯～大沼間、士別釧淵～名寄間
- ・ 北海道横断自動車道：足寄～陸別小利別間
- ・ 帯広・広尾自動車道：大樹広尾道路（忠類大樹～広尾間）
- ・ 日高自動車道：厚賀静内道路、静内三石道路（静内～東静内間）
- ・ 旭川・紋別自動車道：遠軽上湧別道路
- ・ （国道 5 号）俱知安余市道路、蘭越俱知安道路（ニセコ～俱知安間）
- ・ （国道 39 号）端野高野道路、女満別空港網走道路（女満別空港～網走呼人間）
- ・ （国道 40 号）音威子府バイパス、（国道 44 号）尾幌糸魚沢道路
- ・ 道央圏連絡道路：長沼南幌道路
- ・ 旭川十勝道路：富良野北道路
- ・ 遠軽北見道路：生田原道路
- ・ （国道 272 号）上春別防雪

② 未着手区間の早期着手

a. 計画段階評価が完了した区間

- ・ 北海道横断自動車道：蘭越～ニセコ間、網走呼人～網走間
- ・ 日高自動車道（東静内～三石間）

b. 計画段階評価中の区間

- ・ 北海道縦貫自動車道：中川～天塩間
- ・ 北海道横断自動車道：別保～尾幌間
- ・ 旭川十勝道路：上富良野～中富良野間

c. その他の調査中区間

- ・ 北海道縦貫自動車道：七飯藤城～七飯間、美深北～音威子府間、天塩～幌延間、豊富北～稚内間
- ・ 北海道横断自動車道：黒松内～蘭越間、糸魚沢～温根沼間
- ・ 日高自動車道：三石～浦河間
- ・ 旭川・紋別自動車道：上湧別～紋別間
- ・ 函館・江差自動車道：木古内～江差間
- ・ 旭川十勝道路：東神楽～上富良野間、富良野～占冠間
- ・ 遠軽北見道路：豊里～水穂間、大成～栃木間、北陽～端野間
- ・ 釧路中標津道路：阿歴内～東阿歴内間、北片無去～西春別間、上春別～標津間
- ・ 根室中標津道路：中春別～中標津間、別海～厚床間
- ・ 函館新外環状道路：函館空港～古川間
- ・ 松前半島道路：木古内～松前間
- ・ 渡島半島横断道路：今金～せたな間
- ・ 帯広圏連絡道路
- ・ 道東縦貫道路

③ 札幌都心部へのアクセス強化

- ・ 国道5号 創成川通の着実な整備促進
- ・ 札幌駅交通ターミナルの着実な整備促進

④ 暫定2車線区間の機能強化

- ・ 暫定2車線区間の早期4車線化
「道東道 千歳恵庭～十勝清水間」、「道央道 八雲～国縫間」
「道央道 伊達～登別室蘭間」、「道央道 和寒～士別剣淵間」

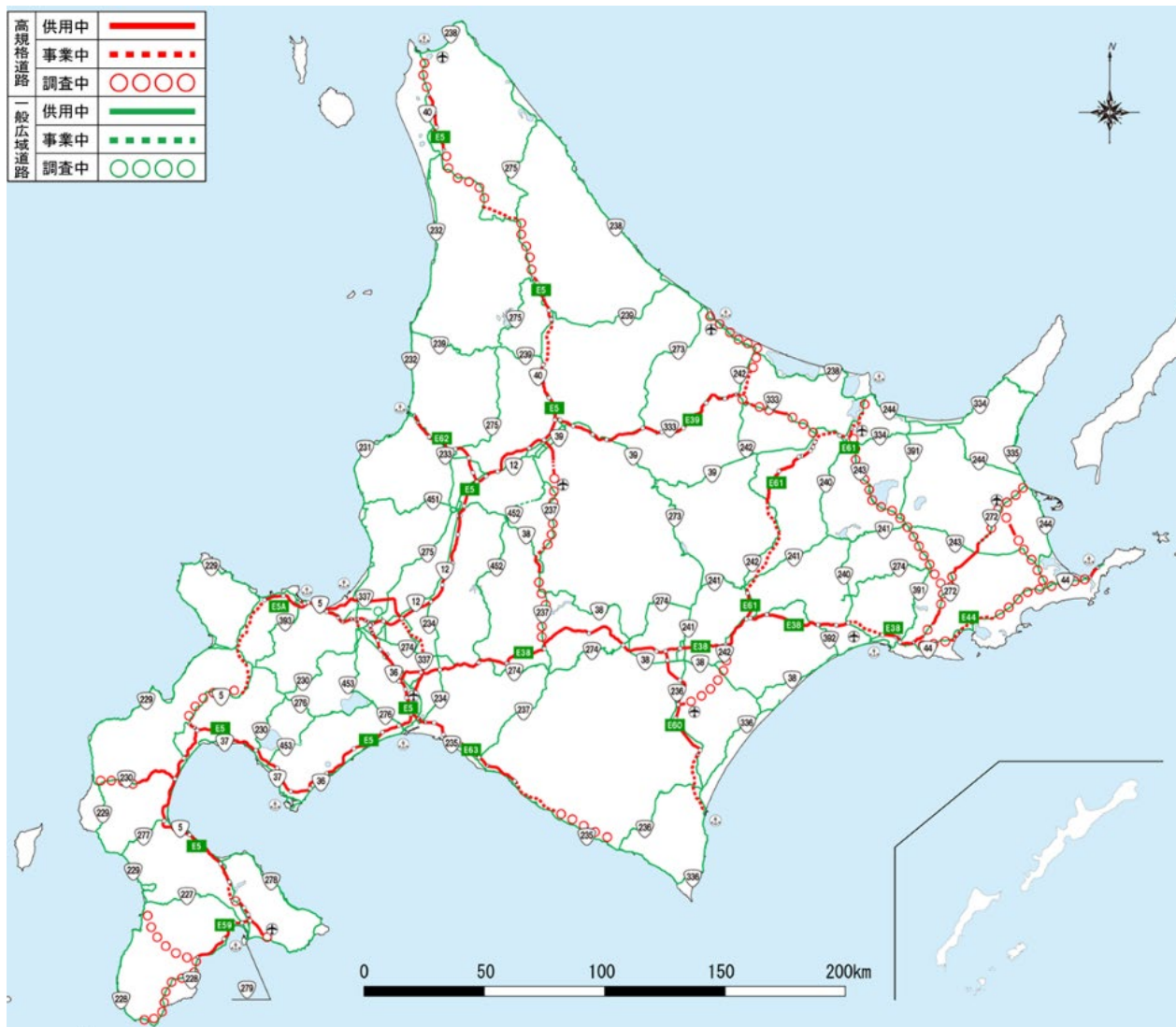
⑤ 追加インターチェンジの整備とジャンクションの改良の推進

- ・ 事業中箇所：小樽JCT、共和北IC（仮称）、
おさるし
長流枝スマートIC（仮称）、新得スマートIC（仮称）

⑥ 冬期の道路交通の確保に必要な施設(防雪柵、雪崩予防柵等)の整備推進

⑦ 道路におけるエゾシカ衝突事故防止対策の推進 新規

■新たな広域道路ネットワーク図



3 3. 北海道新幹線の整備促進

【国土交通省】

- ① 北海道新幹線札幌延伸の早期実現
- ② 青函共用走行区間における新幹線高速走行問題の早期解決

3 4. 道内鉄道網の維持

【国土交通省】

- ① 物流機能の維持・向上に向けた並行在来線「函館－長万部間」の鉄道維持
- ② JR 北海道が経営自立するまでの間の着実な支援の実施

3 5. 地域公共交通を担うバス事業の持続性確保

35-1. 「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」の算定方法の見直しによる
バス事業者の負担軽減

【国土交通省】

35-2. キャッシュレス決済機器や運行管理機器等の交通DXへの支援

新規

【国土交通省】

35-3. 運転手不足に対する対応強化(再掲 4-3)

- ① 外国人在留資格「特定技能」の対象分野への「自動車運送業」の追加に伴う
外国人運転手の受け入れ・活躍に向けた環境整備

新規

【出入国在留管理庁、国土交通省】

- ② 女性運転手・シニア世代運転手等の活躍に向けた環境整備への支援

新規

【国土交通省】

- ③ 運転手の確保・育成に向けた二種免許取得等への事業者補助事業の継続・拡充

【国土交通省】

36. Rapidus(株)の立地や観光に伴う国内外からの急速な需要増に対応する、

新千歳空港及び新千歳空港駅の早急な機能強化

【国土交通省】

- ① 新千歳空港駅の再配置・拡充並びに空港アクセス増強
- ② 需要増に対応した事業構想(滑走路の増設等)の検討
- ③ スマートレーンの導入等による新千歳空港の受け入れ体制の強化

新規

37. 丘珠空港の滑走路延伸等の機能強化への支援

【国土交通省、防衛省】

38. 地方発着の航空ネットワーク維持に関する支援の継続

新規

【国土交通省】

39. 道内港湾・漁港の整備促進

① 港湾の機能強化

【国土交通省】

- ・ 国内・国際物流の機能強化に資する港湾の整備促進(釧路港、石狩湾新港、苫小牧港)
- ・ 船舶の安全な入出港を確保するため、港内静穏度の向上に資する整備促進
- ・ 洋上風力発電設備の導入に向けた、北海道内における早期の拠点機能整備と基地港湾の指定
- ・ 脱炭素化社会の実現に向けた水素等を活用したカーボンニュートラルポートの形成支援

② クルーズ船の受入環境の整備

【国土交通省】

- ・ 既存ストックを活用したクルーズ船の受入環境の整備(室蘭港)

③ 衛生管理型(屋根付き岸壁等)港湾・漁港の整備

【国土交通省、水産庁】

4 0. 物流機能の強化

【国土交通省】

- ① 物流総合効率化法による物流拠点施設への支援
- ② 物流 DX・物流効率化の推進
- ③ 特殊車両の夜間通行条件の緩和 新規
- ④ 第二青函多用途トンネルの実現に向けた検討の推進

4 1. 国土強靱化の推進

- ① 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源の確保及び計画的な事業の推進 【内閣官房、財務省、農林水産省、国土交通省】
- ② 対策期間完了後も、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画の早期策定及び国土強靱化に必要な予算・財源の通常予算とは別枠での確保 【内閣官房、財務省、農林水産省、国土交通省】
- ③ 気候変動を踏まえた治水対策の着実な推進 【総務省、農林水産省、国土交通省】
 - ・ ハード・ソフト一体の水害対策「流域治水」の推進
 - ・ 河川等における浚渫等に係る地方債の特例の延長
- ④ 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する強靱化の予算拡充と対策実行に向けた市町村への強力な支援 【内閣府、財務省、農林水産省、総務省、国土交通省】
- ⑤ 国土強靱化の推進及び大規模災害時における地方自治体支援強化のための人員の確保、体制・機能の拡充・強化（北海道開発局） 【内閣官房、国土交通省】
- ⑥ 資材価格が高騰する中でも必要な社会資本の整備・管理・更新が長期安定的に進められるよう新たな財源の創設及び必要な予算の確保と地方自治体への支援強化（広域的・戦略的なインフラメンテナンスの着実な推進等） 【財務省、農林水産省、総務省、国土交通省】

- ⑦ 国土強靱化の事業計画に基づく道路の橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策の
推進

【国土交通省】

4 2. 「第9期北海道総合開発計画」の着実な推進のための、北海道開発予
算の一括計上、北海道特例の枠組み及び体制(国土交通省北海道局、
北海道開発局)の堅持

【国土交通省】

府省庁別項目一覧 《参考》

・内閣官房	・ ・ ・ ・ ・	P. 25
・内閣府	・ ・ ・ ・ ・	P. 25
・金融庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 26
・こども家庭庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 26
・総務省	・ ・ ・ ・ ・	P. 26
・法務省		
・出入国在留管理庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 26
・財務省	・ ・ ・ ・ ・	P. 27
・文部科学省	・ ・ ・ ・ ・	P. 27
・スポーツ庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 27
・文化庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 28
・厚生労働省	・ ・ ・ ・ ・	P. 28
・農林水産省	・ ・ ・ ・ ・	P. 28
・林野庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 29
・水産庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 29
・経済産業省	・ ・ ・ ・ ・	P. 30
・資源エネルギー庁	・ ・ ・ ・	P. 30
・中小企業庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 31
・国土交通省	・ ・ ・ ・ ・	P. 31
・観光庁	・ ・ ・ ・ ・	P. 34
・環境省	・ ・ ・ ・ ・	P. 34
・防衛省	・ ・ ・ ・ ・	P. 35

【内閣官房】

番号	要 望 項 目	頁
21	ウポポイ(民族共生象徴空間)への誘客促進への支援 ①ウポポイの認知度向上・魅力向上・誘客促進の取り組みへの支援	12
	②ウポポイを教育旅行(修学旅行、見学会等)の訪問先にする事についての小中高等学校への働き掛け	12
41	国土強靱化の推進 ①「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源の確保及び計画的な事業の推進	22
	②対策期間完了後も、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画の早期策定及び国土強靱化に必要な予算・財源の通常予算とは別枠での確保	22
	⑤国土強靱化の推進及び大規模災害時における地方自治体支援強化のための人員の確保、体制・機能の拡充・強化(北海道開発局)	22

【内閣府】

番号	要 望 項 目	頁
1	Rapidus(株)による次世代半導体工場の建設・操業に向けた強力な支援 ①建設・操業に必要な土地利用調整の円滑化及び関連インフラ整備への支援	4
4-2	多様な人材の活躍による産業人材の確保 ①女性の活躍推進	5
6	道内への GX 投資促進に向けた「Team Sapporo-Hokkaido」の取り組みへの支援	7
24	宇宙開発の6次産業化 ①北海道大樹町でのスペースポート(「LC-1・LC-2 射場」及び「3,000m級滑走路」)整備の国家プロジェクトとしての推進	14
	③衛星データを利用した社会実装に向けた技術実証への支援継続	14
25	北海道の特性に応じた自動運転の実現に向けた支援 ①積雪寒冷地における自動運転に関する技術開発等への支援	14
	②北海道での自動運転の実証・実装への支援及び環境整備	14
27-3	北海道における「デジタル田園都市国家構想」の推進 ①「デジタル実装計画策定支援事業」の道内での事業採択	15
	②「デジタル田園都市国家構想交付金」の道内での事業採択	15
	③「デジタル田園都市国家構想交付金」の活用等による道内での「地域間連携事例」創出に向けた支援	15
41	国土強靱化の推進 ④日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する強靱化の予算拡充と対策実行に向けた市町村への強力な支援	22

【金融庁】

番号	要 望 項 目	頁
6	道内への GX 投資促進に向けた「Team Sapporo-Hokkaido」の取り組みへの支援	7

【こども家庭庁】

番号	要 望 項 目	頁
29	人口の自然減の緩和に向けた、安心して子どもを産み育てることができる環境づくり	16

【総務省】

番号	要 望 項 目	頁
14	データセンターの北海道への整備促進	
	①海外からの通信ケーブルの「陸揚げ拠点」の道内への設置	9
	②データセンターの地方拠点化に向けた環境整備	9
	③リスク分散の観点を踏まえた政府データの道内データセンターでの保管	9
41	国土強靱化の推進	
	③気候変動を踏まえた治水対策の着実な推進	22
	④日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する強靱化の予算拡充と対策実行に向けた市町村への強力な支援	22
	⑥資材価格が高騰する中でも必要な社会資本の整備・管理・更新が長期安定的に進められるよう新たな財源の創設及び必要な予算の確保と地方自治体への支援強化（広域的・戦略的なインフラメンテナンスの着実な推進等）	22

【出入国在留管理庁】

番号	要 望 項 目	頁
4-2	多様な人材の活躍による産業人材の確保	
	③外国人人材の受け入れ拡大に向けた取り組み	5
4-3	運転手不足に対する対応強化(再掲 35-3)	
	①外国人在留資格「特定技能」の対象分野への「自動車運送業」の追加に伴う外国人運転手の受け入れ・活躍に向けた環境整備	5
35-3	運転手不足に対する対応強化(再掲 4-3)	
	①外国人在留資格「特定技能」の対象分野への「自動車運送業」の追加に伴う外国人運転手の受け入れ・活躍に向けた環境整備	20

【財務省】

番号	要 望 項 目	頁
41	国土強靱化の推進	
	①「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源の確保及び計画的な事業の推進	22
	②対策期間完了後も、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画の早期策定及び国土強靱化に必要な予算・財源の通常予算とは別枠での確保	22
	④日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する強靱化の予算拡充と対策実行に向けた市町村への強力な支援	22
	⑥資材価格が高騰する中でも必要な社会資本の整備・管理・更新が長期安定的に進められるよう新たな財源の創設及び必要な予算の確保と地方自治体への支援強化(広域的・戦略的なインフラメンテナンスの着実な推進等)	22

【文部科学省】

番号	要 望 項 目	頁
2	半導体人材の確保・育成への支援	4
21	ウポポイ(民族共生象徴空間)への誘客促進への支援	
	②ウポポイを教育旅行(修学旅行、見学会等)の訪問先にする事についての小中高等学校への働き掛け	12
24	宇宙開発の6次産業化	
	②航空宇宙産業の研究拠点の整備と産学官が連携した技術交流の推進	14
31	多様な人材育成に向けた大学教育の充実	
	①次世代を担う人づくりに向けた大学教育関連予算の継続・拡充	16
	②地元就職率・地域課題解決件数を考慮した、「私立大学等経常費補助金」の「特別補助」の拡充	16

【スポーツ庁】

番号	要 望 項 目	頁
23	「スポーツアイランド北海道」の推進	
	①「冬季版ハイパフォーマンススポーツセンター(HPSC)」の北海道への設置	13
	②国内外のスポーツ大会、合宿等の誘致に向けた情報の提供と利用環境の向上に資する施設整備に対する支援	13

【文化庁】

番号	要 望 項 目	頁
21	ウポポイ(民族共生象徴空間)への誘客促進への支援 ①ウポポイの認知度向上・魅力向上・誘客促進の取り組みへの支援 ②ウポポイを教育旅行(修学旅行、見学会等)の訪問先にする事についての小中高等学校への働き掛け	12 12
22	世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の認知度向上及び誘客促進に向けた受入環境整備への支援	13

【厚生労働省】

番号	要 望 項 目	頁
2	半導体人材の確保・育成への支援	4
4-1	あらゆる業種・職種における人手不足対策の強化	5
4-2	多様な人材の活躍による産業人材の確保 ①女性の活躍推進 ②シニア世代の活躍推進 ③外国人材の受け入れ拡大に向けた取り組み	5 5 5
27-4	「北海道地域医療構想」の実現に資する、地域の実態に即した診療報酬制度の見直し	15

【農林水産省】

番号	要 望 項 目	頁
10	ゼロカーボン北海道の実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大 ②バイオマス導入への支援	8
15	食料自給率向上に向けた施策の推進	10
16	食料供給基地としての北海道の生産空間維持やスマート農業の推進に不可欠な農業・農村基盤整備に関わる予算の拡充	10
17	酪農経営安定化に向けた牛乳・乳製品等の需要拡大施策の実施	10
18	「農林水産物・食の輸出の政府目標」達成に向けた品目と輸出先の拡大支援策の実施	10
41	国土強靱化の推進 ①「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源の確保及び計画的な事業の推進 ②対策期間完了後も、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画の早期策定及び国土強靱化に必要な予算・財源の通常予算とは別枠での確保 ③気候変動を踏まえた治水対策の着実な推進 ④日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する強靱化の予算拡充と対策実行に向けた市町村への強力な支援	22 22 22 22

	⑥資材価格が高騰する中でも必要な社会資本の整備・管理・更新が長期安定的に進められるよう新たな財源の創設及び必要な予算の確保と地方自治体への支援強化(広域的・戦略的なインフラメンテナンスの着実な推進等)	22
--	--	----

【林野庁】

番号	要 望 項 目	頁
10	ゼロカーボン北海道の実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大 ②バイオマス導入への支援	8
13-1	森林吸収源対策に資する豊かな森づくりと道産木材の活用推進(再掲 19-1) ①森林整備に係る支援の継続 ②ICT、ドローン等の活用を通じたスマート林業の定着に向けた支援の強化 ③採種園の整備・造成、効率的な苗木生産体制の確立等優良種苗を安定的に生産する対策の構築 ④道産木材の供給力強化に向けた木材加工・流通施設の整備に対する支援の拡充 ⑤住宅や店舗・事務所、商業施設等民間施設における道産建築材の利用促進や、道産建築材の生産・供給体制の構築に対する支援の強化	8 8 8 8 9
19-1	森林吸収源対策に資する豊かな森づくりと道産木材の活用推進(再掲 13-1) ①森林整備に係る支援の継続 ②ICT、ドローン等の活用を通じたスマート林業の定着に向けた支援の強化 ③採種園の整備・造成、効率的な苗木生産体制の確立等優良種苗を安定的に生産する対策の構築 ④道産木材の供給力強化に向けた木材加工・流通施設の整備に対する支援の拡充 ⑤住宅や店舗・事務所、商業施設等民間施設における道産建築材の利用促進や、道産建築材の生産・供給体制の構築に対する支援の強化	10 10 10 10 10

【水産庁】

番号	要 望 項 目	頁
13-2	ブルーカーボン・水産振興に資する藻場造成等への支援(再掲 19-2)	9
18	「農林水産物・食の輸出の政府目標」達成に向けた品目と輸出先の拡大支援策の実施	10
19-2	ブルーカーボン・水産振興に資する藻場造成等への支援(再掲 13-2)	11
19-3	水産物の国内消費拡大に向けた支援策の継続	11
39	道内港湾・漁港の整備促進 ③衛生管理型(屋根付き岸壁等)港湾・漁港の整備	21

【経済産業省】

番号	要 望 項 目	頁
1	Rapidus(株)による次世代半導体工場の建設・操業に向けた強力な支援 ①建設・操業に必要な土地利用調整の円滑化及び関連インフラ整備への支援 ②建設・試作・本格操業に係る費用への支援 ③研究開発への支援	4 4 4
2	半導体人材の確保・育成への支援	4
3	Rapidus(株)の立地を契機とした半導体関連産業の集積・道内企業との連携構築に向けた支援	4
6	道内への GX 投資促進に向けた「Team Sapporo-Hokkaido」の取り組みへの支援	7
7	ゼロカーボン北海道の推進に係る企業の取り組みへの支援 ①CO2排出量の削減に取り組む企業への補助制度等の継続・拡充	7
14	データセンターの北海道への整備促進 ①海外からの通信ケーブルの「陸揚げ拠点」の道内への設置 ②データセンターの地方拠点化に向けた環境整備 ③リスク分散の観点を踏まえた政府データの道内データセンターでの保管	9 9 9
24	宇宙開発の6次産業化 ②航空宇宙産業の研究拠点の整備と産学官が連携した技術交流の推進 ③衛星データを利用した社会実装に向けた技術実証への支援継続	14 14
25	北海道の特性に応じた自動運転の実現に向けた支援 ①積雪寒冷地における自動運転に関する技術開発等への支援 ②北海道での自動運転の実証・実装への支援及び環境整備	14 14
26	道内事業者の DX 推進に向けた取り組みへの支援	14
27-2	「地域新MaaS創出推進事業」の採択事例の拡充	15
30	「地域デジタル人材育成・確保推進事業」の継続・拡充	16

【資源エネルギー庁】

番号	要 望 項 目	頁
5	事業者の負担軽減と事業継続に向けた支援 ①「燃料油価格激変緩和対策事業」の継続 ②「電気・ガス価格激変緩和対策事業」の再実施	5 5
6	道内への GX 投資促進に向けた「Team Sapporo-Hokkaido」の取り組みへの支援	7
7	ゼロカーボン北海道の推進に係る企業の取り組みへの支援 ①CO2排出量の削減に取り組む企業への補助制度等の継続・拡充	7
8	ゼロカーボン北海道の推進に係る家庭での取り組みの促進 ①家庭での省エネ行動を促す効果的な情報発信 ②ZEH等の住宅分野における脱炭素の推進 ③CO2削減に資する高効率機器導入や断熱改修等への補助	7 7 7

10	ゼロカーボン北海道の実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大 ①再生可能エネルギーの導入拡大に向けた環境整備 ③国の「環境配慮ガイドライン」や自治体の条例・ガイドラインを踏まえた、PPA 等による太陽光発電導入への支援	8 8
11	CO2を排出しない次世代エネルギーとしての水素の利活用の推進 ①道内における水素インフラ整備及び水素利活用に向けた実証・研究開発への支援 ②「水素・アンモニア」拠点の整備への支援	8 8
12	原子力発電の利活用 ①原子力発電の利活用に向けた国民理解の促進 ②泊発電所早期再稼働への支援 ③「原子力の安全性向上に資する技術開発事業」の継続	8 8 8
13-3	CCS・CCUS等に関する技術開発と実証事業の推進	9

【中小企業庁】

番号	要 望 項 目	頁
5	事業者の負担軽減と事業継続に向けた支援 ④「よろず支援拠点」の継続等による、資金繰り等の事業者の経営課題に対する支援体制の充実 ⑤「事業再構築促進基金」による支援策の継続	6 6
26	道内事業者の DX 推進に向けた取り組みへの支援	14
28	税制改正 ②「デジタルインボイス(Peppol)」の本格普及に向けた事業者支援	15

【国土交通省】

番号	要 望 項 目	頁
1	Rapidus(株)による次世代半導体工場の建設・操業に向けた強力な支援 ①建設・操業に必要な土地利用調整の円滑化及び関連インフラ整備への支援	4
4-3	運転手不足に対する対応強化(再掲 35-3) ①外国人在留資格「特定技能」の対象分野への「自動車運送業」の追加に伴う外国人運転手の受け入れ・活躍に向けた環境整備 ②女性運転手・シニア世代運転手等の活躍に向けた環境整備への支援 ③運転手の確保・育成に向けた二種免許取得等への事業者補助事業の継続・拡充	5 5 5
5	事業者の負担軽減と事業継続に向けた支援 ③建設資材の価格高騰に対する対策の強化	5
6	道内への GX 投資促進に向けた「Team Sapporo-Hokkaido」の取り組みへの支援	7
7	ゼロカーボン北海道の推進に係る企業の取り組みへの支援 ②輸送用車両のEV化・充電設備設置等への支援拡充と寒冷地型EVの導入促進	7

8	ゼロカーボン北海道の推進に係る家庭での取り組みの促進 ②ZEH等の住宅分野における脱炭素の推進	7
13-1	森林吸収源対策に資する豊かな森づくりと道産木材の活用推進(再掲 19-1) ⑤住宅や店舗・事務所、商業施設等民間施設における道産建築材の利用促進や、道産建築材の生産・供給体制の構築に対する支援の強化	9
13-2	ブルーカーボン・水産振興に資する藻場造成等への支援(再掲 19-2)	9
16	食料供給基地としての北海道の生産空間維持やスマート農業の推進に不可欠な農業・農村基盤整備に関わる予算の拡充	10
19-1	森林吸収源対策に資する豊かな森づくりと道産木材の活用推進(再掲 13-1) ⑤住宅や店舗・事務所、商業施設等民間施設における道産建築材の利用促進や、道産建築材の生産・供給体制の構築に対する支援の強化	10
19-2	ブルーカーボン・水産振興に資する藻場造成等への支援(再掲 13-2)	11
20-3	「交通と観光の共創による北海道MaaSプラットフォーム」の取り組みへの支援(再掲 27-1①)	12
20-5	MICEの北海道誘致の推進	12
21	ウポポイ(民族共生象徴空間)への誘客促進への支援 ①ウポポイの認知度向上・魅力向上・誘客促進の取り組みへの支援 ②ウポポイを教育旅行(修学旅行、見学会等)の訪問先にすることについての小中高等学校への働き掛け	12 12
25	北海道の特性に応じた自動運転の実現に向けた支援 ①積雪寒冷地における自動運転に関する技術開発等への支援 ②北海道での自動運転の実証・実装への支援及び環境整備	14 14
27-1	北海道における「共創・MaaS実証プロジェクト」の推進 ①「交通と観光の共創による北海道MaaSプラットフォーム」の取り組みへの支援(再掲 20-3) ②道内各地域での「共創・MaaS 実証プロジェクト」への支援	14 14
28	税制改正 ①自動車重量税・自動車税における「バリアフリー減税」の継続	15
32	高規格道路等の整備促進 ①事業中区間の早期開通 ②未着手区間の早期着手 ③札幌都心部へのアクセス強化 ④暫定2車線区間の機能強化 ⑤追加インターチェンジの整備とジャンクションの改良の推進 ⑥冬期の道路交通の確保に必要な施設(防雪柵、雪崩予防柵等)の整備推進 ⑦道路におけるエゾシカ衝突事故防止対策の推進	17 17 18 18 18 18 18
33	北海道新幹線の整備促進 ①北海道新幹線札幌延伸の早期実現 ②青函共用走行区間における新幹線高速走行問題の早期解決	20 20

34	道内鉄道網の維持 ①物流機能の維持・向上に向けた並行在来線「函館－長万部間」の鐵路維持 ②JR 北海道が経営自立するまでの間の着実な支援の実施	20 20
35-1	「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」の算定方法の見直しによるバス事業者の負担軽減	20
35-2	キャッシュレス決済機器や運行管理機器等の交通DXへの支援	20
35-3	運転手不足に対する対応強化(再掲 4-3) ①外国人在留資格「特定技能」の対象分野への「自動車運送業」の追加に伴う外国人運転手の受け入れ・活躍に向けた環境整備 ②女性運転手・シニア世代運転手等の活躍に向けた環境整備への支援 ③運転手の確保・育成に向けた二種免許取得等への事業者補助事業の継続・拡充	20 20 20
36	Rapidus(株)の立地や観光に伴う国内外からの急速な需要増に対応する、新千歳空港及び新千歳空港駅の早急な機能強化 ①新千歳空港駅の再配置・拡充並びに空港アクセス増強 ②需要増に対応した事業構想(滑走路の増設等)の検討 ③スマートレーンの導入等による新千歳空港の受け入れ体制の強化	21 21 21
37	丘珠空港の滑走路延伸等の機能強化への支援	21
38	地方発着の航空ネットワーク維持に関する支援の継続	21
39	道内港湾・漁港の整備促進 ①港湾の機能強化 ②クルーズ船の受入環境の整備 ③衛生管理型(屋根付き岸壁等)港湾・漁港の整備	21 21 21
40	物流機能の強化 ①物流総合効率化法による物流拠点施設への支援 ②物流DX・物流効率化の推進 ③特殊車両の夜間通行条件の緩和 ④第二青函多用途トンネルの実現に向けた検討の推進	22 22 22 22
41	国土強靱化の推進 ①「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源の確保及び計画的な事業の推進 ②対策期間完了後も、継続的・安定的に国土強靱化の取り組みを進めるため、国土強靱化実施中期計画の早期策定及び国土強靱化に必要な予算・財源の通常予算とは別枠での確保 ③気候変動を踏まえた治水対策の着実な推進 ④日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する強靱化の予算拡充と対策実行に向けた市町村への強力な支援 ⑤国土強靱化の推進及び大規模災害時における地方自治体支援強化のための人員の確保、体制・機能の拡充・強化(北海道開発局)	22 22 22 22 22

	⑥資材価格が高騰する中でも必要な社会資本の整備・管理・更新が長期安定的に進められるよう新たな財源の創設及び必要な予算の確保と地方自治体への支援強化(広域的・戦略的なインフラメンテナンスの着実な推進等)	22
	⑦国土強靱化の事業計画に基づく道路の橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策の推進	23
42	「第9期北海道総合開発計画」の着実な推進のための、北海道開発予算の一括計上、北海道特例の枠組み及び体制(国土交通省北海道局、北海道開発局)の堅持	23

【観光庁】

番号	要 望 項 目	頁
20-1	「高付加価値観光」「観光 DX」「地域周遊促進」等に関する道内での取り組みへの支援	12
20-2	アドベンチャートラベルの推進に向けた、ガイド育成、魅力的な体験プログラムづくり、2次交通充実等に対する支援	12
20-4	IR(統合型リゾート)の道内設置に向けた支援	12
20-5	MICEの北海道誘致の推進	12
20-6	新たに国立公園化される「日高山脈襟裳国定公園」等、道内国立公園における環境保全と調和した高付加価値観光の推進	12

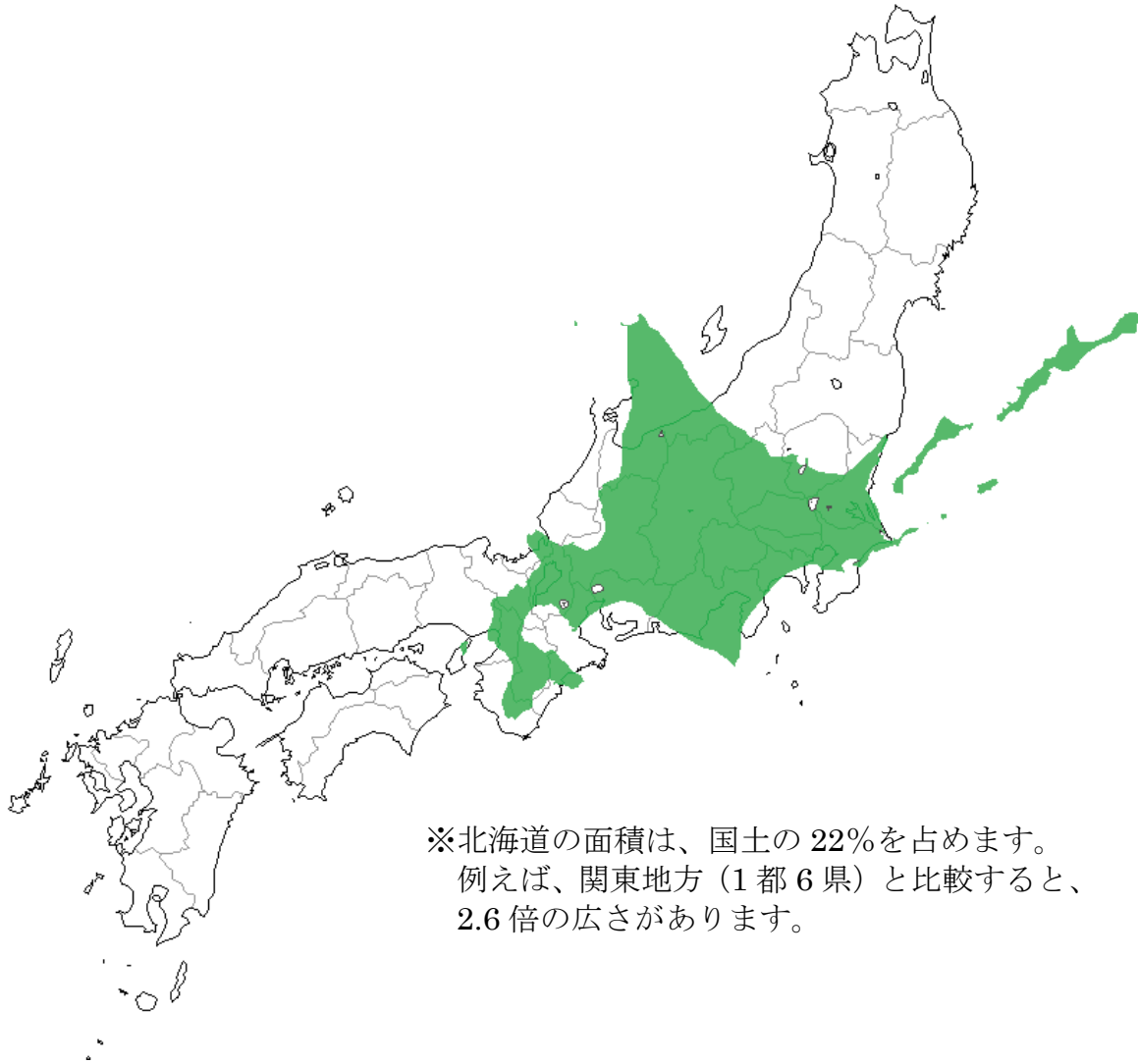
【環境省】

番号	要 望 項 目	頁
1	Rapidus(株)による次世代半導体工場の建設・操業に向けた強力な支援	
	①建設・操業に必要な土地利用調整の円滑化及び関連インフラ整備への支援	4
6	道内への GX 投資促進に向けた「Team Sapporo-Hokkaido」の取り組みへの支援	7
7	ゼロカーボン北海道の推進に係る企業の取り組みへの支援	
	①CO2排出量の削減に取り組む企業への補助制度等の継続・拡充	7
8	ゼロカーボン北海道の推進に係る家庭での取り組みの促進	
	①家庭での省エネ行動を促す効果的な情報発信	7
	②ZEH等の住宅分野における脱炭素の推進	7
	③CO2削減に資する高効率機器導入や断熱改修等への補助	7
9	ゼロカーボン北海道の推進に取り組む自治体等への支援	
	①「脱炭素先行地域」及び「脱炭素先行地域」を目指す道内自治体への支援	7
	②地域特性を活かした取り組みの推進に資する「脱炭素先行地域」の要件の柔軟化と「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」の拡充・用途拡大	7
10	ゼロカーボン北海道の実現に向けた再生可能エネルギーの導入拡大	
	③国の「環境配慮ガイドライン」や自治体の条例・ガイドラインを踏まえた、PPA 等による太陽光発電導入への支援	8
11	CO2を排出しない次世代エネルギーとしての水素の利活用の推進	
	①道内における水素インフラ整備及び水素利活用に向けた実証・研究開発への支援	8
13-3	CCS・CCUS等に関する技術開発と実証事業の推進	9

20-6	新たに国立公園化される「日高山脈襟裳国定公園」等、道内国立公園における環境保全と調和した高付加価値観光の推進	12
------	--	----

【防衛省】

番号	要 望 項 目	頁
37	丘珠空港の滑走路延伸等の機能強化への支援	21



※北海道の面積は、国土の22%を占めます。
例えば、関東地方（1都6県）と比較すると、
2.6倍の広さがあります。



北海道経済連合会

（略称：道経連）

〒060-0001

札幌市中央区北1条西3丁目3 札幌 MNビル8階

TEL 011-221-6166

FAX 011-221-3608

<https://www.dokeiren.gr.jp>